

01 水戸赤十字病院

病院の概要

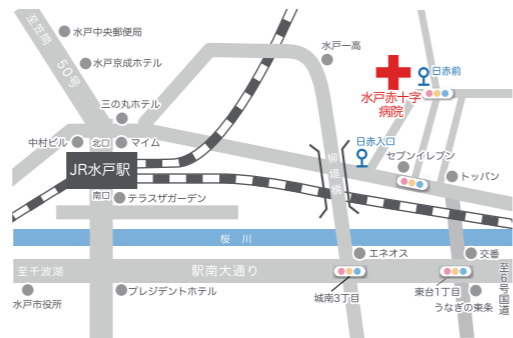
- 開設** | 1923年6月
- 開設者** | 日本赤十字社
- 院長名** | 野澤 英雄
- 病床数** | 387床
- 標榜科 (25科)** | 内科、外科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、血液内科、脳神経内科、消化器外科、血管外科、脳神経外科、乳腺外科、緩和ケア内科、整形外科、形成外科、麻酔科、リウマチ科、小児科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、病理診断科
- 医師数** | 61人 (R6.11.1現在)
- 指導医数** | 29人 (R6.11.1現在)
- 研修医数** | 9人
- 研修医の主な出身大学** | 金沢大学、獨協医科大学、日本医科大学、産業医科大学
- 外来患者数** | 702人/日 (R5.12~R6.11実績)
- 入院患者数** | 211人/日 (R5.12~R6.11実績)
- 時間外・休日労働時間 上限の適用水準** | A水準 (2025年4月現在)



応募・問合せ先

水戸赤十字病院

〒310-0011 茨城県水戸市三の丸3丁目1番48号
 担当者：企画課
 TEL: 029-221-5177
 FAX: 029-227-0819
 E-mail: kikaku@mito.jrc.or.jp
 URL: https://mito.jrc.or.jp



- JR水戸駅北口
 - ・徒歩 15分
 - ・茨城交通バス (日赤病院) 行 (直行) ⇒ 日赤病院下車 (日赤・城東・若宮団地) 行 ⇒ 日赤病院下車
- 大洗・鉾田方面
 - ・茨城交通バス (大洗) (鉾田) 行 ⇒ 日赤入口下車徒歩3分

募集要項

- 応募資格** | 2026年3月国家試験合格見込者
医師免許取得済で臨床研修未実施者
- 採用人数** | 5名 (予定)
- 試験日程** | 2025年8月上旬まで随時実施
- 選考方法** | 面接、小論文
- 処遇**
 - 身分：常勤嘱託
 - 給与：1年次 40万円、賞与 20万円
2年次 45万円、賞与 50万円
 - 社会保険：有り
 - 住居手当：28,500円を上限に支給

病院見学対応状況

- 見学時間…随時 (平日)
- 対象…全学年
- 宿泊…近隣の宿泊施設を紹介
- 問合せ先…担当者：企画課
TEL: 029-221-5177 (内線 3154)
E-mail: kikaku@mito.jrc.or.jp

女性医師支援

妊娠・出産・育児のための支援制度等

- ・育児短時間制度
- ・院内保育所の設置 (月～金 7:30～19:00(22:00まで延長可)) (0歳～6歳まで)
- ・産前産後休暇、育児休業
- ・子の看護休暇 (年間5日間) ・結婚休暇 (連続5日間)
- ・出産祝金 ・介護休暇 (年間5日間)
- ・時間外勤務、深夜勤務の制限及び深夜勤務の免除

研修プログラムの特色

指導医とマンツーマンで治療を進める実践的な研修により、将来の専門性にかかわらず、日常診療で頻繁に遭遇する病気や病態に対応できるプライマリ・ケアの基本的診療を身につけることができます。

1年目は基礎である内科、外科、救急科を研修し、2年目は地域医療、産婦人科、小児科、精神科以外の期間は、診療科を自由に選択できます。また、相談に応じてローテーションの変更もできます。

なお、協力病院・施設では、地域医療：いばらき診療所、城南病院、保健・医療行政：茨城県中央保健所、水戸市保健所、介護老人保健施設みがわ、茨城県赤十字血液センター、救急科：水戸済生会総合病院 (三次救急)、精神科：栗田病院、内科・総合診療科：総合病院水戸協同病院、小児科：県立こども病院での研修が可能です。

研修スケジュール例

1年次	1～4週	5～8週	9～12週	13～16週	17～20週	21～24週	25～28週	29～32週	33～36週	37～40週	41～44週	45～48週	49～52週
	内科						外科			救急			
2年次	1～4週	5～8週	9～12週	13～16週	17～20週	21～24週	25～28週	29～32週	33～36週	37～40週	41～44週	45～48週	49～52週
	地域医療	産婦人科	小児科	精神科	選択科								

選択科：内科、脳神経内科、小児科 [県立こども病院も選択可能]、外科、救急科 [水戸済生会総合病院 (三次救急) も選択可能]、整形外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、麻酔科、精神科 [栗田病院]、総合診療科 [総合病院水戸協同病院]、地域医療 [いばらき診療所、城南病院]、保健・医療行政 [中央保健所、水戸市保健所、介護老人保健施設みがわ、茨城県赤十字血液センター]

専門研修の募集について

当院では、下記の診療科で専門研修連携施設としてプログラムに参加しております。

診療科	基幹施設
内科	水戸済生会総合病院、水戸医療センター、東京医療センター
外科	慶應義塾大学病院、東海大学医学部付属病院、東京医科大学八王子医療センター、筑波大学附属病院、藤田医科大学病院
整形外科	筑波大学附属病院、水戸協同病院
形成外科	筑波大学附属病院
脳神経外科	筑波大学附属病院 (※関連施設)
皮膚科	筑波大学附属病院
泌尿器科	東邦大学病院医療センター大森病院
産婦人科	昭和医科大学病院、筑波大学附属病院、昭和医科大学横浜市北部病院
眼科	筑波大学附属病院
麻酔科	太田西ノ内病院
リハビリテーション科	筑波大学附属病院

研修・認定施設一覧

- ・日本外科学会外科専門医制度 修練施設
- ・日本整形外科学会専門医制度 研修施設
- ・日本皮膚科学会認定専門医 研修施設
- ・日本泌尿器科学会専門医教育施設 拠点教育施設
- ・日本眼科学会専門医制度 研修施設
- ・日本麻酔科学会 麻酔科認定病院
- ・日本リハビリテーション医学会 研修施設
- ・日本呼吸器内視鏡学会 関連認定施設
- ・日本消化器内視鏡学会専門医制度 指導施設
- ・日本神経学会専門医制度 教育関連施設
- ・日本消化器外科学会 専門医修練施設
- ・日本大腸肛門病学会 認定施設
- ・日本乳癌学会 認定施設
- ・日本人間ドック学会 認定研修施設
- ・日本周産期・新生児医学会周産期 (母体・胎児) 専門医 指定認定施設
- ・日本ペインクリニック学会 指定研修施設
- ・日本臨床細胞学会 認定施設
- ・日本超音波医学会 研修施設
- ・日本がん治療認定医機構 認定研修施設
- ・日本産科婦人科内視鏡学会認定研修施設
- ・大腸CT検査技術認定施設
- ・日本腎臓学会 認定教育施設
- ・日本婦人科腫瘍学会 指定修練施設
- ・日本女性医学学会 認定研修施設

病院からメッセージ



プログラム責任者
中村 太一

当院は水戸及び近隣地区の急性期医療を担う中核病院で特に外科系診療科は県内でもトップクラスの症例数を誇っています。募集人数は1学年5名で研修プログラムは、1年次 (内科24週、外科16週、救急12週) で基礎をしっかりと身につけ、2年次の地域医療、産婦人科、小児科、精神科の他は希望する診療科での研修が可能です。また連携病院での研修も可能で要望に沿った研修内容を組み立てることができ、ローテーションの変更にも柔軟に対応しています。指導医とマンツーマンで診療に当たるため多くの処置や手技の修得が可能で人間力と機動力を兼ね備えた医師になって頂く事を目標としています。「赤十字の責務」である災害医療の分野にも研修医の参加を勧めています。ぜひ、生き生きとした研修医の現場を見学いらしてください。



研修医
田山 賢太郎

当院は実践型の研修が最大の特徴だと考えております。内科外科を問わず研修医が主体的に病棟管理を行い、初診から密に治療に携わります。意欲次第で手技や執刀の経験を積むことができ、様々な診療科の先生方から手厚いフィードバックもあるため、充実した研修を行うことができます。研修医同士の仲は良く、空いた時間で日々の診療や救外当直での経験を共有し、お互いの勉強に繋がっています。災害医療研修や院外活動 (サークル、スポーツ大会など) で寝食を共にする機会もあるため、コメディカルの方々と距離も近く、診療を行う上での相談や助言をしていただきやすい環境です。皆様もぜひ一度見学にお越しいただき、当院での研修の魅力を体感してください。